

第2表 福利厚生費の項目別内訳（全産業平均）

項目	金額（円）	構成比（％）		対前年度増減率（％）
現金給与総額	558,494			0.6
福利厚生費	96,755	100.0		0.9
法定福利費	68,552	70.9	100.0	0.1
健康保険・介護保険	23,572	24.4	34.4	0.8
厚生年金保険	36,082	37.3	52.6	0.1
雇用保険・労災保険	8,346	8.6	12.2	2.9
児童手当拠出金	459	0.5	0.7	0.6
その他	93	0.1	0.1	16.3
法定外福利費	28,203	29.1	100.0	2.9
住宅関連	14,456	14.9	51.3	0.5
医療・健康	2,700	2.8	9.6	31.8
ライフサポート	5,932	6.1	21.0	1.7
慶弔関係	1,034	1.1	3.7	11.8
文化・体育・レク	2,337	2.4	8.3	2.8
共済会	312	0.3	1.1	12.6
福利厚生費代行	242	0.3	0.9	-
その他	1,190	1.2	4.2	14.3
通勤手当、通勤費	9,609			2.5
退職金	87,283	100.0		8.4
退職一時金	43,232	49.5		6.1
退職年金	44,052	50.5		10.8

（参考）

カフェテリアプラン消化ポイント総額	2,948	導入企業（30社）のみの集計	-
-------------------	-------	----------------	---

- （注）1．金額は、従業員1人1ヵ月あたりの数値。
 2．四捨五入の関係上、100%あるいは合計数値にならない場合がある。
 3．2002年度の法定福利費には、障害者雇用納付金を含まない。
 法定福利費の「その他」は、船員保険・労基法上の法定補償費・石炭年金基金等である。
 4．カフェテリアプランとは、福利厚生運営手法の一つで、従業員に一定の福利厚生利用枠と給付の選択肢を与え、従業員が個々の必要性に応じて給付を選択する仕組みである。
 消化ポイント総額は、利用枠のうち、実際に利用された部分を円換算したものである。
 5．現金給与総額、福利厚生費（法定福利費と法定外福利費）、通勤費用、退職金の合計は、従業員1人当たり月額が752,141円、年額にすると9,025,692円である。